

四旬節に 対話で心が通い合う

校長 Sr.大山 江理子

新型コロナウイルスの流行の対応として、首相の要請によって、学校は急遽休校することになりました。3月の学年末の締めくくりの時を経ずに、急なかたちで学年を終えることになってしまいました。これからのご家庭での時間のなかで、一人ひとりの児童が今学年の歩みを振り返り、達成できたことを喜び、課題にも気づくことができるよう願っています。これまでの学びがきっとお子さんを支えてくれるでしょう。ご家庭での見守りをお願いいたします。学校も出来る限りの支援をし、新学年に向けても万全の準備をしております。また、今後も本校ホームページ等でご家庭との連絡をはかります。どうぞよろしくお願いいたします。



カトリック教会は2月26日に灰の水曜日を迎え、四旬節に入りました。自分を振り返り、心を改めながら、4月のご復活を待つ季節です。教皇フランシスコがこの四旬節の始まりにあたり、メッセージを出されています。その中で「十字架につけられたキリストの広げた腕を見つめなさい」と呼びかけています。これを読み、学校の聖堂の正面にある大きな十字架とイエス・キリストの姿が思い出されました。教皇フランシスコは、イエス・キリストの姿をよく見つめて、イエスと対話するように私たちに呼びかけられています。

「対話」とはどのようなことでしょうか。対話とはもちろん、人と人との間に交わされるものですが、絵画や芸術作品を鑑賞するときに、作品と「対話する」と言うかもしれません。優れた作品に無心で向き合うときに、作品を通して、作者や芸術家と対話するのもかもしれません。確かに、作品が語りかけてくるものを感じることは対話のような豊かさをもたらすことでしょうか。しかし、イエスと対話するというとき、教皇フランシスコはそれ以上のことを意味します。なぜなら、イエス・キリストは今も生きて、私たちに働きかけられると確信しているからです。イエスと私たちは伝え合うことができます。

単なるおしゃべりでなく、対話を求めるように教皇フランシスコは呼びかけます。顔を合わせて語り合うように、心と心が親しく触れ合う、そのような深さが大切と言われる。その対話では、私たちの歩みが神さまと共にあるかどうかをテーマになるでしょう。そうして心が神さまに向けて変わっていくことを四旬節には求めています。

お子さんとの対話、家族の中での対話が、深く、温かいものとなることを、この四旬節にめざしていらしてください。そしてどうぞご健康でお過ごしください。

【注文お弁当について】

4月分の注文は、現在の学級名で1つ上がった学年で申し込んでください。

(例) 3年ばら組35番 聖心花子 ⇒ 4年ばら組35番 聖心花子

* 5月以降の注文は、正規の学年クラス番号でお申し込みください。

「休眠打破」

副校長 大島久幸

例年に増しての暖冬で、スキー場からは悲鳴が、ゴルフ場からは歓喜の声が聞こえるとか。生活する上では温かく雪が降らない方が過ごしやすいことは確かです。

このように温かい日が続くと、さぞかし今年は桜が早く咲くのではないかと考えるのは、きっと私だけではないと思います。しかし、実際には今年の桜の開花は遅くなるそうです。

「休眠打破」とは、眠気覚ましのドリンク剤の名前かと勘違いしそうですが、一字違いで意味は少し違います。

春に咲く桜の花芽は、前年の夏に形成されます。しかし、それ以上、生成されることなく、その後、「休眠」という状態になります。休眠した花芽は、一定期間、低温にさらされることで、眠りからさめ、開花の準備を始めます。これを「休眠打破」といいます。休眠打破は、秋から冬にかけて一定期間、低温にさらされることが重要なポイントです。

そして、春をむかえ、気温が上昇するにともなって、花芽は成長「生成」します。気温が高くなるスピードにあわせて、花芽の生成も加速します。生成のピークをむかえると「開花」することになります。(「このはなさくや図鑑」のHPより)

これを子どもたちの成長に例えて考えると、何も課題がなく順風満帆の日々を過ごせればそれに越したことはないとは思いますが、そのようなことは滅多にないことで、何かしら課題があったり躓いたりする子どもの方が多いかと思えます。

そのときは、ご本人も保護者の皆様も「なぜかしら」「どうしたら良いのかしら」と思い悩むことでしょう。

そのようなときに「休眠打破」のことを思い出してほしいのです。一定期間、低温(課題・躓き)にさらされることによって次への成長につながることを。そのための準備期間であると思えば「止まない雨はない。明けない夜はない」と言われるように、乗り越えられるのではないのでしょうか。

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため急遽休校となり、平成・令和と元号をまたいだ1年が一足早く終わりました。予定した行事ができず残念そうにしていた子どもが目立ちました。

保護者の皆様の学院に対するご理解ご支援に感謝いたしております。ありがとうございました。

3月・4月上旬の予定

3月 2日(月) 臨時休校 始
 17日(火) 臨時休校 終
 18日(水) 卒業式(6年)
 春期休業日始

4月 7日(火) 7年生保護者会
 春期休業日 終
 8日(水) 前期始業式
 9日(木) 入学式(新1.2.6年)、聖木曜日
 10日(金) 午前授業 聖金曜日
 11日(土) 聖土曜日
 12日(日) 復活の主日*
 13日(月) 1年・転入・編入生保護者会
 17日(金) 合同保護者会



* 4月12日(日) 復活の主日ミサ 9時~ 学院聖堂 入口:本館玄関
 初等科生が参加することができます。(保護者同伴) 上着・校章・グレーソックス・制帽で参加します。